

地方防衛局

~Regional Defense Bureau~



防衛省・自衛隊
MINISTRY OF DEFENSE

2021 採用案内

防衛省の組織



防衛大臣



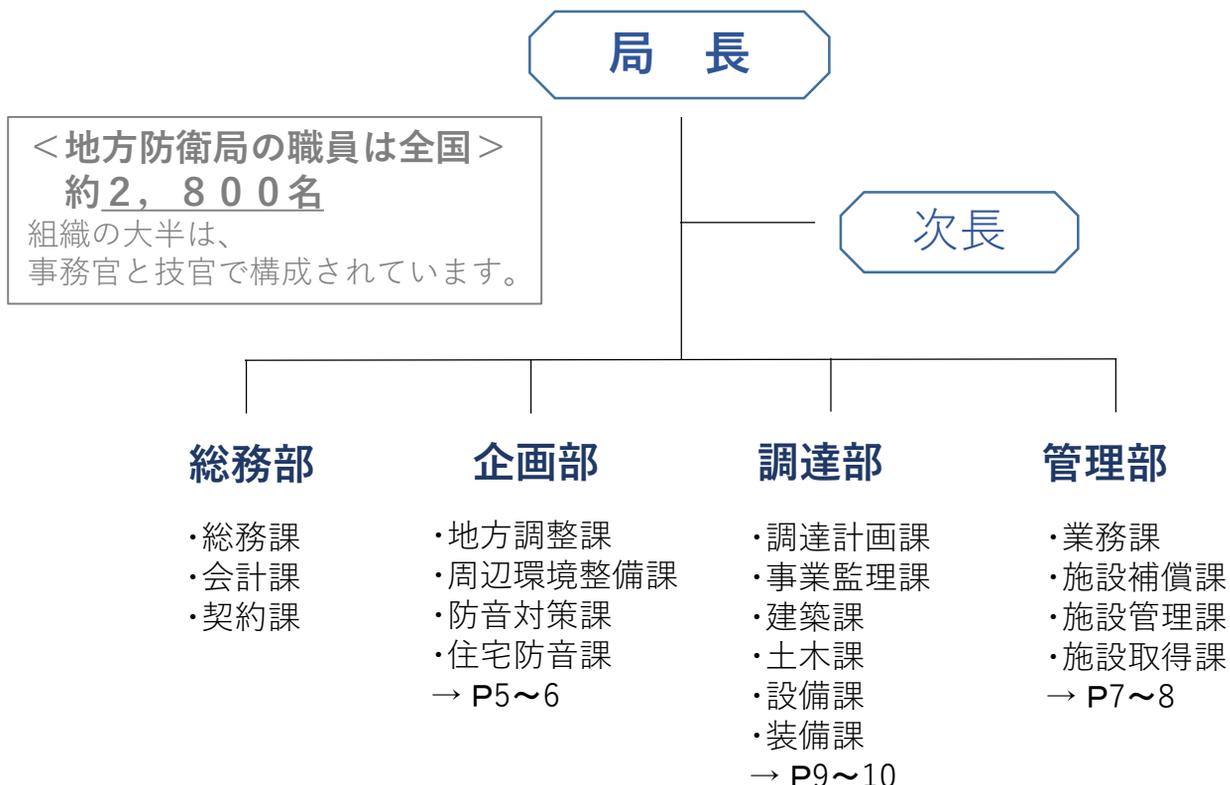
地方防衛局の役割・組織

役割

地方防衛局は自衛隊及び在日米軍が使用する防衛施設の整備・管理、安定的な使用の確保、防衛施設周辺住民の生活福祉向上、地域住民と在日米軍との交流行事の実施等、幅広い業務を行い、国民と自衛隊及び在日米軍との架け橋となっています。



組織



※各地方防衛局によって組織は若干異なります。

地方防衛局の所在地・管轄区域

地方防衛局は、防衛省の地方支分部局として、全国の主要都市に所在しています。また、地方防衛局の下には防衛支局、防衛事務所、出張所があります。比較的規模の大きい基地・駐屯地等が所在する近隣に防衛事務所があり、地元との連絡調整を行っています。



【沖縄防衛局】

- 那覇防衛事務所
- 名護防衛事務所
- 金武出張所
- (管轄区域)
- 沖縄県

嘉手納庁舎(嘉手納町)



【九州防衛局】

- 長崎防衛支局
- 佐世保防衛事務所
- 別府防衛事務所
- 熊本防衛支局
- 宮崎防衛事務所
- 鹿児島防衛事務所
- (管轄区域)

- 福岡県 佐賀県
- 長崎県 熊本県
- 大分県 宮崎県
- 鹿児島県

福岡第2合同庁舎(福岡市)



【中国四国防衛局】

- 美保防衛事務所
- 津山防衛事務所
- 玉野防衛事務所
- 岩国防衛事務所
- 高松防衛事務所
- (管轄区域)

- 鳥取県 島根県
- 岡山県 広島県
- 山口県 徳島県
- 香川県 愛媛県
- 高知県



広島合同庁舎4号館(広島市)

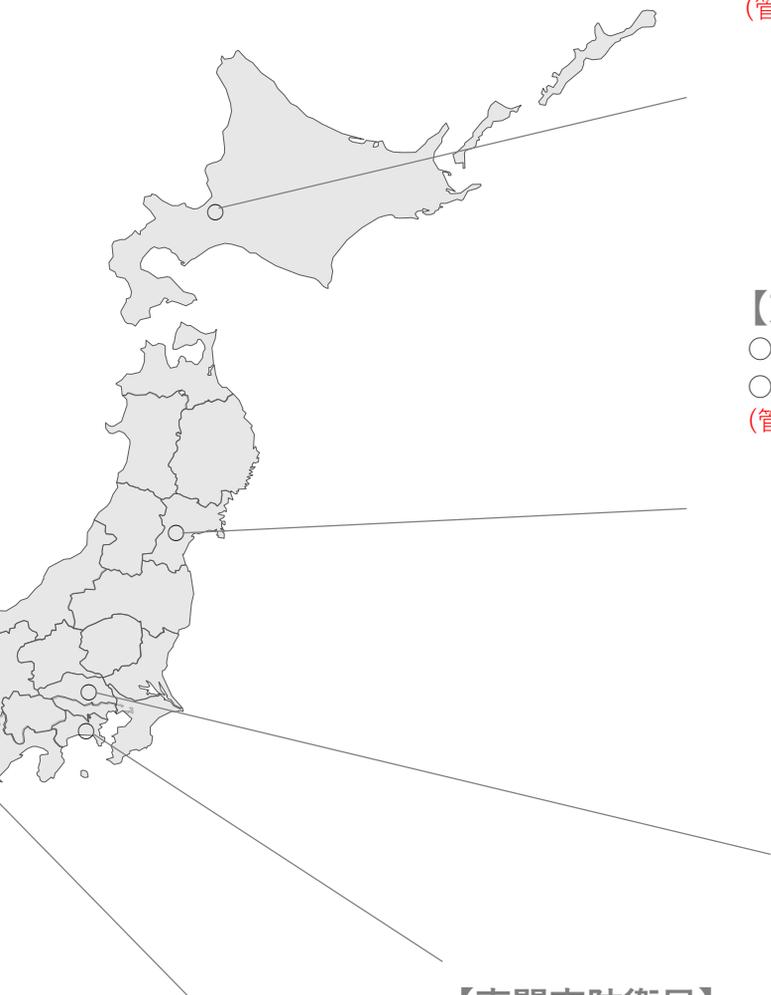
【近畿中部防衛局】

- 小松防衛事務所
- 京都防衛事務所
- 舞鶴防衛事務所
- (管轄区域)

- 富山県 石川県
- 福井県 滋賀県
- 京都府 大阪府
- 兵庫県 奈良県
- 和歌山県



大阪合同庁舎第2号館(大阪市)



【北海道防衛局】

- 帯広防衛支局
- 千歳防衛事務所
- (管轄区域)
北海道



札幌第3合同庁舎(札幌市)

【東北防衛局】

- 三沢防衛事務所
- 郡山防衛事務所
- (管轄区域)
青森県 岩手県
宮城県 秋田県
山形県 福島県



仙台第3合同庁舎(仙台市)

【東海防衛支局】

- 岐阜防衛事務所
- (管轄区域)
岐阜県 愛知県
三重県



名古屋合同庁舎1号館
(名古屋市)

【南関東防衛局】

- 横須賀防衛事務所
- 座間防衛事務所
- 吉田防衛事務所
- 浜松防衛事務所
- 富士防衛事務所
- (管轄区域)
神奈川県
山梨県
静岡県



横浜第2合同庁舎(横浜市)

【北関東防衛局】

- 百里防衛事務所
- 宇都宮防衛事務所
- 前橋防衛事務所
- 千葉防衛事務所
- 横田防衛事務所
- 新潟防衛事務所
- 小笠原出張所
- (管轄区域)
茨城県 栃木県
群馬県 埼玉県
千葉県 東京都
新潟県 長野県



さいたま新都心合同庁舎2号館
(さいたま市)

事務職について

自衛隊や在日米軍が円滑に活動するためには、防衛施設の安定的な使用の確保が必要となります。地方防衛局では、地方公共団体や地域住民の方々の理解と協力を得るための活動や、防衛施設周辺にお住まいの地域住民の生活や福祉の向上を図るため、防衛施設と周辺地域との調和を図る様々な施策を行っています。

企画部

○地方公共団体や地域住民の方々の理解と協力を得るための事務 (地方調整課)

防衛問題セミナー等において、防衛政策や自衛隊の活動等について理解を得るため、市民の方々などへ広く情報提供や説明を行っています。また、米軍基地の周辺住民の方々と在日米軍人・軍属及びその家族との信頼関係を築くため、スポーツフェスティバルなど、日米交流事業を企画・開催しています。



防衛問題セミナー



地方公共団体への説明



日米交流事業
(音楽会)

○障害防止事業 (周辺環境整備課)

自衛隊や在日米軍の大型車両の通行に伴う道路の損壊や演習場内からの土砂の流出などの障害を防止又は軽減するため、地方公共団体が行う河川の改修、砂防ダム建設への助成などに対し、助成を行っています。



河川の改修



砂防ダム建設への助成



ため池建設への助成

○民生安定助成事業（周辺環境整備課）

防衛施設が所在することによる周辺住民の生活や事業に及ぼす影響を軽減するため、地方公共団体などが行う公園、道路、体育館、消防施設などの生活関連施設や農林漁業施設などの事業経営の安定に寄与する施設の整備に対し、助成を行っています。



学習等供用施設



消防車



医療機器

○防音事業（防音対策課・住宅防音課）

航空機などの騒音の障害を軽減するため、学校、病院、住宅などの防音工事に対し、助成を行っています。

○移転措置事業（防音対策課・住宅防音課）

航空機などの騒音が著しい区域からの移転を所有者が希望する場合は、建物の移転補償や土地の買い入れを行っています。



一般防音工事（病院、学校等）



住宅防音工事

防音サッシに取替え
エアコンの設置



○防衛施設の取得・管理（施設管理課・施設取得課）

自衛隊・在日米軍が防衛施設として使用するための土地の取得や借上げを行っています。また、取得した土地などについて、境界柵を設置したり、測量を実施し、面積等を台帳に記載する等の管理を行っています。



防衛施設用地の取得・管理



防衛施設の測量

○緑化対策事業（施設管理課）

移転措置事業で買い入れた土地を緑地帯や野球、陸上競技、サッカー等ができる広場として整備を行っています。



緑地帯として植栽



公園の整備

○損害の賠償（業務課）

在日米軍による事件・事故などが発生し、身体や財産に損害を与えた場合には、被害者に対して損害賠償などを行っています。



被害車両の損害状況確認



事故状況の調査（距離測定）

○漁業補償（施設補償課）

自衛隊や在日米軍が行う海上での訓練などにおいて、漁船の操業を制限することがあります。漁業を営んでいる方に漁業経営上の損失が生じた場合にはその損失の補償を行っています。

<訓練に伴う補償>



射撃訓練水域での射撃



水域を制限しての掃海訓練(※)

(※) 海上自衛隊や米海軍が実施する、海面や海中に敷設された機雷等を除去するための訓練

技術職について

「防衛施設」は、ユーザーである陸・海・空自衛隊や在日米軍、実際に建設工事を実施する地方防衛局及び制度や設計基準などを策定する本省（整備計画局）が連携して建設しています。

1. 施設計画

ユーザーである陸・海・空自衛隊や在日米軍のニーズ（要求）に基づき、「防衛施設」の配置場所の検討や施設計画の立案、予算要求、地方公共団体との調整を行い、ユーザーのニーズを具現化します。このとき、地方防衛局で勤務する技官は、技術的な知見に基づき、ユーザーのニーズを具現化するに当たっての協力を行っています。



2. 調査・設計

次の調査・設計の段階では、施設計画に基づき、地方防衛局で勤務する技官が、実際に建設工事を実施するため、ユーザーとの調整、測量や土質調査等を行います。そして、その調査結果を踏まえ、各種設計基準に従い「防衛施設」の設計を行い、工事図面を作成し、各種法定手続まで実施します。



防衛施設一覧

【一般的な施設の例】



庁舎



宿舎



講堂

「防衛施設」とは・・

自衛隊及び在日米軍の活動拠点として使用するための施設のことです。
地方防衛局の技術職は、様々な防衛施設（庁舎、講堂、飛行場、燃料タンク等）の建設にかかる業務に従事します。

3. 建設工事

作成した工事図面にに基づき、地方防衛局と建設企業が契約を締結し、建設企業が建設工事を実施します。その際、建設企業が工事図面どおり適正に建設工事を実施しているかどうかを地方防衛局で勤務する技官が実際に工事現場に赴き、工事監督官として、品質管理や出来形管理を行います。



4. 完成・管理

「防衛施設」が完成すると、地方防衛局で勤務する技官が完成検査を実施し、ユーザーである自衛隊などに引き渡します。完成した「防衛施設」の維持・管理・修繕は陸・海・空自衛隊で勤務する技官が行います。（大規模な改修は地方防衛局で行います。）

完成した「防衛施設」は国有財産であるため、国有財産法に則って各種手続などを行います。



【防衛省特有の施設の例】



飛行場



レーダー施設



戦闘機格納庫

総務部

様々な仕事を経験する中で、自分が成長していることを実感できる職場です。



東海防衛支局 総務課
人事係 永田 美華穂 (H29大卒・行政)

【地方防衛局志望動機】

地方防衛局は仕事の内容が多岐にわたっており、数年ごとに新しい仕事にチャレンジする機会がある点に魅力を感じました。

【現在の職務内容】

私は現在人事係として、職員の人事・共済・厚生に関する業務に携わっています。手当の認定や各種保険の事務手続など定型的な仕事から、職員の採用やワークライフバランス（※P15参照）推進など毎年内容が変わる仕事まで幅広くありますが、どの仕事も組織の円滑な運営のために不可欠なので、責任感を持って取り組んでいます。

人事係の業務は、組織内外の方とのやり取りが欠かせないので、自分の仕事の先にいる人のことを考えながら適切な対応をするように心掛けています。

【今まで印象に残った仕事】

職員の採用活動をする中で、防衛省の女性活躍についての説明を担当しました。比較的女性の割合が多く、女性が働きやすい職場であることを理解していただけて嬉しかったです。

総務部

多種多様な業務で経験を積むことができるとてもやりがいのある仕事です。共に勤務出来ることを心待ちにしています。



東北防衛局 総務部 契約課
契約係 鈴木 風花 (H30高卒・事務)

【地方防衛局志望動機】

自衛隊の活躍を見て、防衛省の仕事に興味があって官庁訪問に参加しました。その際、地方防衛局職員の方々の雰囲気や人柄に好感を持ち、一緒に働きたいと思いました。

【現在の職務内容】

私は現在、契約課において、自衛隊や在日米軍が使用する防衛施設の建設工事の契約に関する業務に携わっており、主に工事受注者から提出される書類の審査や工事費の支払に関する業務を行っています。

取り扱う書類は、工事受注者と国との間で締結される契約書をはじめとした重要な書類が多く、誤りが許されないため、内容に間違いが無いかの確認作業が大切な業務であり、集中して取り組むよう心がけています。

【職場の雰囲気について】

困ったときは、上司や同僚がいつでも親身になってアドバイスをしてくれます。また、若手職員も多いので、気兼ねなく話をする事ができる明るい雰囲気の職場です。

企画部

自身の経験を生かせる場面が
きっとあります！
地方防衛局を志望してみませんか。



九州防衛局 企画部 地方調整課
企画係 川島 大和 (H30大卒・行政)

【地方防衛局志望動機】

国防に携われる仕事をしてみたいと思っていたところ、地域と密着しながら防衛省の施策を実施していく地方防衛局に魅力を感じ志望しました。

【現在の職務内容】

私が所属している地方調整課は、陸・海・空の各自衛隊や在日米軍が使用する施設等の設置や運用等に関する関係機関との連絡調整、地方公共団体や地域住民の皆様からの理解と協力を確保するための地方協力確保事務を所掌としています。

その中でも、防衛省が地方自治体に対して交付する各種交付金に関する調査等や、地方自治体等からの要望活動に関する連絡調整業務を担当しています。

その他、企画部内の事務の取りまとめ等を行うなど1つの分野に捕らわれない様々な業務を行っており、充実した日々を送っています。

【学生時代にやっておいたほうがよいこと】

業務の内容によっては、英語に触れる場面もありますので、入省前に勉強しておくときっと役に立つと思います。

企画部

自衛隊や在日米軍の活動を支える
大切な仕事であり、
とてもやりがいを感じます。



近畿中部防衛局 企画部 防音対策課
砲撃音係 植田 稜 (H30高卒・事務)

【地方防衛局志望動機】

地方防衛局の業務説明会に参加した際、職員の方々の雰囲気が非常に良く、一緒に働いてみたいと思い志望しました。

【現在の職務内容】

私が所属している防音対策課では、自衛隊や在日米軍の訓練で生じる航空機や砲撃などの騒音が著しいとされる区域の住宅所有者に対して、騒音軽減のために必要な防音工事の助成を行っています。

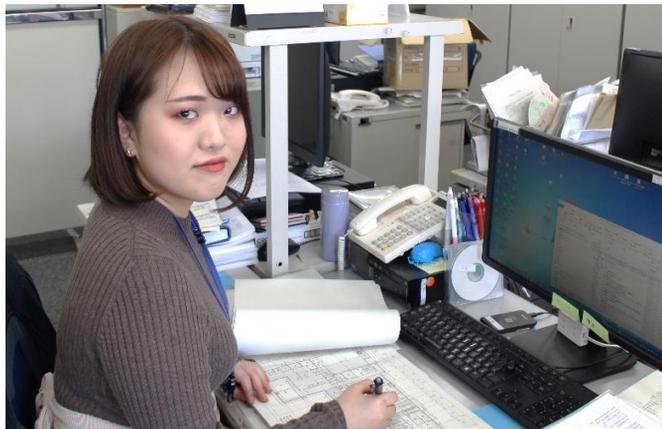
当課は、業務を行うにあたり、普段から地域住民の方々とは接する機会が多く、直接、地域の声を聞くことができる貴重な職場であると感じています。自衛隊や在日米軍の活動が円滑に実施するためには、周辺地域の方々の理解と協力を得る必要があります。時には困難な場面もありますが、自衛隊、在日米軍の運用のために必要な業務であると考えています。

【今まで印象に残った仕事】

防音工事の完成確認のために現地へ行った際、工事を実施した住宅所有者から感謝の言葉を頂いた時はとても嬉しかったです。

調達部

上司や先輩方とは、とても話しやすい環境で、同僚と日々助け合いながら業務を行っています。



北海道防衛局 調達部 事業監理課
施設情報管理係 井口 琴乃 (H29高卒・技術)

【地方防衛局志望動機】

学生時代に学んだ建築の知識を活かしつつ、国防に携わる仕事に就きたいと思い、地方防衛局を志望しました。

【現在の職務内容】

私は、自衛隊施設の建設工事に係る監督業務に携わっています。

工事が設計図面どおりに行われているか、計画どおりに進捗しているかなど、建物を使用する自衛隊と工事受注者との間で各種調整を行っています。

防衛施設は、格納庫を始め多種多様な施設が多く、専門知識が必要となりますが、先輩職員にアドバイスをもらいながら、日々勉強し、業務に取り組んでいます。

【今まで印象に残った仕事】

初めての工事監督業務で、政府専用機の格納庫改修に携わるという貴重な経験ができたことです。

調達部

若手職員が多いので、互いに切磋琢磨しながら業務に励んでいます！



中国四国防衛局 調達部 土木課
土木第5係 橋本 凌太 (H30大卒・土木)

【地方防衛局志望動機】

飛行場や港湾施設から屋外競技場の整備など様々な施設の建設に携わることができることに魅力を感じました。

【現在の職務内容】

私が所属する土木課では、自衛隊施設や在日米軍施設内の整備計画から設計・積算及びその工事の監督業務を行っています。施設整備は、計画段階から施設完成まで全てに携わることができるので、魅力的な職場だと思います。

現在、私が担当している航空自衛隊美保基地（鳥取県）では、空中給油・輸送機の配備に向け、駐機場や燃料タンクなどの整備工事を実施しており、工事が遅延なく、またよりよいものになるよう、現地部隊や工事受注者と協力しながら進めています。

【学生時代にやっておいたほうがよいこと】

一度でいいので海外に行って様々な経験をするのいいと思います。苦勞も多いですが何事にもチャレンジする力が付き、視野が広がります。

調達部

全国各地の多種多様な施設に携われるので、貴重な経験を積むことができる職場です。



南関東防衛局 調達部 設備課
設備第4係 上野 真実 (H30大卒・電・情)

【地方防衛局志望動機】

自衛隊施設という特殊な施設の建設工事に携わりながら、国を守るための仕事ができるというところに興味を惹かれて、志望しました。

【現在の職務内容】

私は、横須賀市にある海上自衛隊の電気設備の工事監督業務を担当しており、隊庁舎や貯蔵庫整備のほか、台風や津波の被害にあった防衛施設の復旧工事にも携わっています。

地方防衛局では、各地域及び使用する部隊の特性に即した施設を建設するため、様々な環境に応じた対処が要求されるので、適切な対応ができるよう、日々努めています。

【職場の雰囲気について】

困った時は、尊敬できる上司や頼りになる先輩、同僚にすぐ相談ができる環境なので、安心して仕事に励むことができます。

管理部

平日・休日のメリハリをつけることで仕事のパフォーマンスも上がると思います。



沖縄防衛局 管理部 返還対策課
返還措置第1係 上地 貴治 (H29大卒・行政)

【地方防衛局志望動機】

学生の頃から、国防に携われる仕事がしたいという思いがあり、中でも防衛局の業務内容は多岐にわたるため、入省後に興味をもてる分野も多くあると思い志望しました。

【現在の職務内容】

返還対策課の業務は、在日米軍から返還された土地や施設を、跡地利用特措法（※P15参照）に基づき、適切な支障除去措置（建物などの物件の撤去、土壌汚染・不発弾の除去等）を講じ、土地所有者に引き渡すことが主な内容です。

沖縄県では返還後の跡地利用が大きく注目されているため、非常にやりがいを感じる事ができる業務だと思います。現場に行く機会も多く、デスクワーク以外の仕事もあり、貴重な経験を積むことができます。

【学生時代にやっておいたほうがよいこと】

勉強も大事ですが、趣味や部活動などで色々な経験をする事も、社会人になってから活きてくると思います。ぜひ、休日に打ち込める趣味を見つけてください。

管理部

業務内容は多岐にわたり、人事異動の度に新鮮な気持ちで職務に臨むことができ、たくさんのお話を学べます。



北関東防衛局 管理部 施設管理課
行政財産台帳第2係 関場 柚里香 (H29高卒・事務)

【地方防衛局志望動機】

この国を守るために日夜活動を行っている自衛官の役に立ちたいと思い、防衛事務官として活躍できる地方防衛局の勤務を志望しました。

【現在の職務内容】

管理部では、防衛施設の取得や管理など様々な仕事があります。中でも自衛隊の運営に必要な土地や施設を取得し、管理することは、防衛省自衛隊の活動の土台となる、地方防衛局の重要な仕事です。

私が所属する施設管理課行政財産台帳第2係では、防衛施設として使用する土地や建物、設備、樹木等の数量や財産価格を台帳に登載し、その後も管理していきます。

担当している業務は、他部署や自衛隊の担当者との交流が盛んで、連帯感が強く、やりがいがあります。

【今まで印象に残った仕事】

施設管理課では年に一度業務説明会を開き、職員と部隊の担当者が一堂に会する機会があります。普段直接会う機会が少ない各部隊の担当者と直接お話しして親睦を深めることができました。

用語解説

・ワークライフバランス

仕事（ワーク）と生活（ライフ）の調和のこと。

ワークライフバランスの推進は、優秀な人材の確保、継続的勤務の推進、公務の能率的な運営の観点のもとより、男女ともに育児や介護等の時間制約のある職員が増える中で公務の持続可能性の向上の観点からも極めて重要であります。

現在、防衛省においては、「働き方改革」、「育児・介護等と両立して活躍できるための改革」及び「女性職員活躍推進のための改革」の3つの改革に取り組んでいます。

・跡地利用特措法

沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の推進に関する特別措置法のこと。



地方防衛局から本省へ

整備計画局

文面だけでは、なかなかイメージできないかと思いますので、ぜひ説明会にも足を運んでみてください!



整備計画局 施設技術管理官付
建設技術企画班 潮田 佳奈 (H25大卒・建築)

【地方防衛局志望動機】

飛行場や港湾施設、自衛官が生活する宿舎まで、幅広い施設の建設に携われることに魅力を感じ志望しました。

【現在の職務内容】

主な業務内容は、防衛施設の建設工事において必要となる技術基準等の制定や、技術系職員を育成するための研修を企画しています。技術基準等は、全国の地方防衛局で、統一した判断がとれるように制定するので、常に新しい法規や、現状に合った工法等を把握し、より良いものにすることが必要です。また、研修については、技術系職員が一定の習熟度に達することを目的とし、経験年数や役職に合わせたカリキュラムを組んでいます。

【局業務と本省業務を経験してみても】

本省に勤務し、技術基準の制定や職員の技術力向上に携わったことで、建設技術への興味を広く持つようになりました。

地方協力局

機関によって様々な業務があるので、業務説明会に積極的に参加して、より興味、関心を深めてほしいです。



地方協力局 防音対策課
防音総括係 永野 幸平 (H21高卒・事務)

【地方防衛局志望動機】

私は、防衛施設周辺の自治体や住民の方々と関わる仕事に興味があったため、より近い存在として仕事のできる地方防衛局を希望しました。

【現在の職務内容】

地方協力局防音対策課では、自衛隊や在日米軍が実施する訓練等により生じる騒音を軽減するために、周辺の住宅や学校、病院などに対する防音工事の助成を行っています。

防音工事の助成を行うにあたっては、申請等の手続きや事業者等との調整などの業務を地方防衛局において実施しており、地方協力局防音対策課では、防音工事の助成に関する制度運用や予算要求などの業務を担当しています。そのなかで私は、防音対策課の窓口として、地方防衛局や関係部署との連絡調整などの業務を行っています。

【局業務と本省業務を経験してみても】

本省では、全国の状況などを視野に入れて業務をしなければならず、幅広い知見が必要となるため、より責任感を持って業務に取り組まなければいけないと感じています。

近畿中部防衛局



職員同士で出かけることも多く、**バーベキュー**をしたり、スノーボードに行ったりして楽しんでいます。



九州は、古来から外国との玄関口として発展してきました。それに関連する、

遺跡や博物館

等が九州内にはたくさんあり、休日には、利便性の高い鉄道やバス路線を使ってそれらの見学に出かけています。(もちろん、ショッピング等にも便利です)

九州防衛局



中国四国防衛局



中国四国地方にある様々な観光地を巡っています。皆さんが観光される際は、山陰地方の**出雲大社**や**境港**、**鳥取砂丘**へ行くことをオススメします。



よくドライブに出かけます。沖縄は海がきれいなので、**ドライブ**や**マリンスポーツ**などがオススメです。船で行ける離島も多いので、海が好きな方はぜひ沖縄にいらしてください。



沖縄防衛局





北海道防衛局

同僚とスキーや
スノーボード旅行

に出掛けたり、趣味のカメラを持ってドライブしたりして、休日を満喫しています。



南関東防衛局周辺には観光地がたくさんあるので、少し足を延ばせばきれいな

景色と

ちょっと高いけれど美味しい食事を楽しめます。



南関東防衛局

東北防衛局



休日は友人と出掛けることが多く、日本三景の**松島**にはよく足を運んでいます。今後は全国の名所などにも行ってみたいと思っています。

東海防衛支局



名古屋にあるスイーツのお店巡りをしています。

**甘い
スパゲッティ**

など変わったスイーツのお店もあるので、お昼休みや仕事帰りに寄るのが楽しみです。



北関東防衛局周辺には商業施設が充実しているので、同僚とランチやディナーに気軽に行けます。

映画館もあるため帰りに映画を観ることもできます。



北関東防衛局



Q & A

Q. どういうところで働きますか?またどういう人材が求められていますか?

A. 地方防衛局の職員の大半は主要都市にある合同庁舎で働きます。地方防衛局には、さまざまな仕事がありますのでどんな業務にも、好奇心と積極性をもって取り組める人材を求めています。

Q. どのような研修制度がありますか?

A. 研修には、合同初任研修、係員級選抜研修、係長級選抜研修、管理職選抜研修などがあります。これらの研修を通じ、防衛省職員が身につけておくべき知識、スキルが磨けます。また、研修を通じて同僚との絆を深めることができます。

Q. 業務で英語が必要になることはありますか?

A. 在日米軍との調整など、業務によっては英語が必要となりますが、基本的には、専門職職員（防衛省専門職員採用試験で採用された職員）が通訳や翻訳業務に従事します。また、専門職以外の職員でも英語が話せる方は通訳としての業務などを担当し、活躍できる場があります。

Q. 人事異動はありますか?また、個人の希望は反映されますか?

A. 概ね2～3年程度のサイクルで行われます。年に1回意向調査が行われ、必ずしも本人の希望どおりになるとは限りませんが、本人の意向や適性等を考慮した人事異動を行っています。

Q. 防衛省にも女性職員が多くいると思いますが育児休業などは取れますか？

A. 防衛省では、他の国家公務員同様に産前・産後の特別休暇のほか、子が3歳になるまでの間、育児休業を取得することができます。
また、地方防衛局では女性職員だけでなく、男性職員の育児休業取得者も増えてきています。

【その他の両立支援制度】 ※特別休暇＝有給休暇です

・産前休暇・産後休暇

・出産の6週間前（産前）から8週間後まで（産後）

・配偶者の出産特別休暇（男性職員のみ）

・妻の出産の付き添いなどのため2日の範囲内

・育児参加のための特別休暇（男性職員のみ）

・妻の産前・産後休暇中に就学前の子を養育するため5日の範囲内

・子の看護のための特別休暇

・就学前の子が急な発熱などの際、看護するため1年で5日の範囲内

このように出産・育児をはじめとしたライフイベントに応じた両立支援制度が整備されています。

Q. 防衛省の採用情報はどこで確認できますか？

A. 防衛省ホームページの「採用情報」にて、業務セミナーや採用面接の情報を掲載しています。

また「LINE@」にて、ホームページの更新情報や試験対策等の情報を配信しています。QRコードの読み取りまたはID検索からお友達登録を試してみてください。



防衛省HP「採用情報」



LINE@

ID検索:@bouei_saiyou1

勤務条件

給 与 : 採用時の給与は、採用される職務、経験、勤務地等によって異なります。
表は、新規卒業者で東京都特別区に勤務した場合の一例です。

	適用俸給表	採用当初の額
一般職（大卒程度）	行政職俸給表（一）1級25号俸の場合	218,640 円
	研究職俸給表1級25号俸の場合	224,640 円
一般職（高卒者）	行政職俸給表（一）1級5号俸の場合	180,720 円
	研究職俸給表1級5号俸の場合	180,960 円
一般職（社会人（係員級））	行政職俸給表（一）1級	199,080 ～ 264,720 円

注：一般職（社会人（係員級））の採用時の給与は、採用前の経歴により異なりますが、表では例として、高校卒業後、30歳で採用された場合の支給額です。

手 当 :

- 扶養手当：扶養親族のある者に、配偶者月額 6,500 円等
- 住居手当：借家居住者等に、月額最高 28,000 円
- 通勤手当：交通機関等利用者に、1箇月最高 55,000 円
- その他：超過勤務手当等
- 期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）
：1年間に俸給などの4.5ヶ月分

勤務時間 : ● 勤務時間：勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等は休みで週休2日制を実施しています。

休 暇 等 :

- 休 暇：休暇には、年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・子の看護・ボランティア等）、介護休暇があります。
- 育児休業等：子供が満3歳に達する日まで育児休業を、小学校就学始期まで1日2時間の育児時間をとることができます。

※法律の改正により、変動する場合があります。

各地方防衛局所在地

北海道防衛局

〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西12
札幌第3合同庁舎
☎011-272-7578



東北防衛局

〒983-0842
宮城県仙台市宮城野区
五輪1-3-15
仙台第3合同庁舎
☎022-297-8209



北関東防衛局

〒330-9721
埼玉県さいたま市中央区
新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎2号館
☎048-600-1800



南関東防衛局

〒231-0003
神奈川県横浜市中区
北仲通5-57
横浜第2合同庁舎
☎045-211-7133



近畿中部防衛局

〒540-0008
大阪府大阪市中央区
大手前4-1-67
大阪合同庁舎第2号館
☎06-6945-4952



東海防衛支局

〒460-0001
愛知県名古屋市中区
三の丸2-2-1
名古屋合同庁舎第1号館
☎052-952-8221



中国四国防衛局

〒730-0012
広島県広島市中区
上八丁堀6-30
広島合同庁舎4号館
☎082-223-7105



九州防衛局

〒812-0013
福岡県福岡市博多区
博多駅東2-10-7
福岡第2合同庁舎
☎092-483-8811



沖縄防衛局

〒904-0295
沖縄県中頭郡嘉手納町
字嘉手納290-9
☎098-921-8131



地域に根ざした防衛行政を担う

